

売上高及び売上高見込み明細表（6か月平均用）

※例）R3年1月に申請をする場合、R2年12月までの6カ月の売り上げを記入して下さい。

(イ) A: 最近6か月間の平均売上高等

	(R 2 年)	(7 月)	(8 月)	(9 月)
総売上高	8,000 千円	7,000 千円	8,000 千円	
	(10 月)	(11 月)	(12 月)	最近6か月間の 合計売上高等
	8,000 千円	13,000 千円	16,000 千円	60,000 千円

ここに直近の一カ月を記入

$$\div 6 = \text{A } 10,000 \text{ 千円}$$

B: 前年6か月間の平均売上高等

	(R 1 年)	(7 月)	(8 月)	(9 月)
総売上高	15,000 千円	15,000 千円	17,000 千円	
	(10 月)	(11 月)	(12 月)	前年6か月間の 合計売上高等
	18,000 千円	12,000 千円	13,000 千円	90,000 千円

$$\div 6 = \text{B } 15,000 \text{ 千円}$$

○減少率(実績)の計算

$$\frac{\text{B } 15,000 \text{ 千円} - \text{A } 10,000 \text{ 千円}}{\text{B } 15,000 \text{ 千円}} \times 100 =$$

少数点第3位以下を切り捨て
33.3 %
 申請書へ記入する減少率(実績)

(ロ) C: Aの期間後2か月の見込売上高等

	R 3 (1 月)	R 3 (2 月)	Aの期間後2か月の 見込み売上高等
C1	15,000 千円	15,000 千円	C=C1+C2 30,000 千円

最近3か月間の
合計売上高等
 A+C
 40,000
千円

D: 前年6か月間の平均売上高等及びCの期間に対応する前年2か月間の売上高等

	R 2 (1 月)	R 2 (2 月)	Cの期間に対応する 前年2か月間の売上高等
D1	20,000 千円	19,000 千円	D=D1+D2 39,000 千円

前年同期3か月間の
合計売上高等
 B+D
 54,000
千円

○減少率(実績見込み)の計算

$$\frac{\text{B+D } 54,000 \text{ 千円} - \text{A+C } 40,000 \text{ 千円}}{\text{B+D } 54,000 \text{ 千円}} \times 100 =$$

少数点第3位以下を切り捨て
25.9 %
 申請書へ記入する減少率(実績見込み)

上記の売上高は、当社の社内管理資料の内容と相違ありません。

令和 ○○年 ○○月 ○○日

社名・代表者名・法人実印（個人事業者は代表者印）

株式会社 ○○○○

代表取締役 ○○ ○○

法人
実印